

用途で使い分け「各種テープ類」のご案内



謹賀新年

昨年に引き続き皆様に様々な情報発信をしております。
本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

スタンダードな「セロテープ」

よく貼り付き静電気も起こりにくく、手で切れるニチバンの「セロテープ」。店舗や工場には欠かせない資材の一つではないでしょうか。似たようなテープでOPPテープもありますが、OPPテープとの違いをご紹介したいと思います。

1. 力をかけず素早く切れる

軽い力でスムーズにカット&思った通りにさっと引き出せます

2. しっかりとよく貼り付く

粘着力・保持力が高いので、しっかりとよく貼り付きます

3. 静電気が起こりにくい

ピタッとキレイに貼れて作業効率もアップします

4. においが少ない

よくお使いになる店舗や工場の方にとっては最適です

5. CO2排出量が少ない

原料は環境に優しいユーカリ等の木材を使用

→セロテープは“しっかりと留めたい時”にオススメです。



テープの豆知識

「テープ幅」と「巻心の大きさ」の共通点
セロテープの幅は12mm～24mmと中途半端なサイズだと思いませんか？
実はGHQの担当官が「1インチ=24mm」を基準として、12mmを1/2インチ、18mmを3/4インチと定めた名残なのです。

剥がしやすい「シンセロ」

冒頭にご紹介したOPPテープは、オカモトの「シンセロ」をご用意しております。こちらの商品は水に強く、変色しにくいいため美しい仕上がりが保てる以外にも、ポリなどに貼ったあとに剥がしやすいといった特徴があります。そのため、伝票や見出し等を商品に留めても簡単に剥がすことができ、ポリを傷めることはありません。また、セロテープ同様に簡単に手で切ることができます。

→シンセロは“ポリに見出しを留めるとき”にオススメです。

テープはお客様に合った用途で使い分けて、それぞれの良さを実感して下さい！

